

2021 年度教員免許更新講習シラバス（法政大学）

1. 午前

講習名称とテーマ	【選択】社会科「これからの社会科・地歴科教育を考える」 生徒が主役になる社会科・地歴科授業の創造
開講日時	2021 年 8 月 27 日（金） 9:30～10:50、11:00～12:20
受講対象者	中・高教員 ※小学校も可
担当教員	加藤 公明
担当教員の紹介	国士舘大学客員教授
到達目標	生徒が主体的に参加する社会科・地歴科の授業を構想できること。
講習内容	暗記科目と思われて評判の良くない社会科・地歴科だが、やりようによっては生徒が楽しく学べる授業を実現することができる。どうしたらそれが可能か。その方法を学ぶ。それがこの授業の講義内容である。
履修認定方法と基準	講習への出席基準を満たすこと、及び、講習内容を踏まえた論述試験に合格すること。
テキスト	プリント教材他
参考書	加藤公明・和田悠編『新しい歴史教育のパラダイムを拓く』地歴社
受講者への連絡事項	特になし
著書	『考える日本史授業 4 歴史を知り、歴史に学ぶ！《討論する歴史授業》地歴社、2015年。

## 2. 午後

講習名称とテーマ	【選択】社会科「これからの社会科・地歴科教育を考える」 シティズンシップ教育としての社会科教育の課題と展望
開講日時	2021年8月27日（金） 13:20～14:40、14:50～16:10
受講対象者	中・高教員 ※小学校も可
担当教員	和田 悠
担当教員の紹介	立教大学文学部教育学科教授
到達目標	生徒の政治的教養を豊かに育み、市民を育てる教科としての社会科・地歴科教育の意義や特質を理解したうえで、教材開発のための視点や構想力をもてるようになる。
講習内容	<p>① 戦後社会科が置かれた歴史的な文脈を念頭に置きながら、シティズンシップ教育をめぐる現在の政策動向や理論的展開について整理する。</p> <p>② 教育基本法で謳われている政治的教養を尊重する社会科の授業づくりの発想と論理を、具体的な社会科・地歴科教育実践に即しつつ、理論的に確認する。その際に、「社会科教育における政治的中立性」の問題について焦点を当てる。</p>
履修認定方法と基準	講習への出席基準を満たすこと、及び、講習内容を踏まえた論述試験に合格すること。
テキスト	プリント教材他
参考書	小藺崇明・渡辺哲郎・和田悠編『子どもとつくる平和の教室』（はるか書房、2019年）
受講者への連絡事項	特になし
著書	大井赤亥・大園誠・神子島健・和田悠編『戦後思想の再審判』（法律文化社、2015年）。